

公益財団法人山田満育英会 令和3年度事業報告書

自 令和3年1月1日

至 令和3年12月31日

1. 奨学金支給事業

前年に引き続き奨学生の募集をおこない、厳正な審査を経て31名の学生へ奨学金の支給をおこなった。

1) 募集について

応募資格は、①国内の大学・大学院に在籍しており、医学・工学・理学など理系分野に修学している者②経済的な理由により修学が困難な者、としている。

応募期間は令和3年4月1日～5月31日までとし、各大学奨学金担当窓口へ募集要項を配布、また当財団ホームページ (<http://www.yamadamitsuru-ikuei.org/>) でも内容を公開し、募集をおこなった。

定員は前年と同様30名程度とし、応募総数は58名であった。

2) 支給額について

1名につき月2万円、年間24万円を支給。

令和3年度は採用者数31名で、支給総額は7,440,000円となった。

3) 選考について

提出された応募書類を事務局でチェックし、申請書と作文を選考委員のもとへ送付。選考委員による審査・採点をおこない、合計点を事務局にて集計した。集計結果をもとに選考委員会を開催し、最終の審査をおこなった。今年度は点数順で30位の学生2名が同点であったため、選考委員の審議により両名ともを採用とした。選考結果は理事会に報告し、上位31名を採用する旨の決議に理事全員が同意し、採用を決定した。

【大学別採用数】

大阪市立大学	1名
大阪大学	1名
大阪府立大学	2名
岡山大学	4名
金沢大学	3名
関西学院大学	3名
九州大学	5名
京都大学	2名

慶応義塾大学	2名
神戸大学	2名
東京工業大学	1名
東北大学	1名
北海道大学	1名
山口大学	1名
早稲田大学	2名

以上 31 名

2. 奨学生 Web 面談の実施について

学生との交流を図るため当初は実開催での交流会を検討していたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により開催が難しく、オンラインで面談の機会を設けることとした。

奨学生 31 名に参加を呼びかけ、希望者 12 名に Web 面談を実施、理事長と一対一で対話できる状況を設定した。学生へは大学で学んでいる研究テーマや最近の興味関心について、コロナ渦での学生生活について、将来の夢について等々を質問し、理事長への質問も受けつけた。理事長からは財団の設立趣旨の説明や、学生へ激励の言葉を送る等のやりとりがあり、親睦を深める好機となった。